

令和4年度わたらしい生き方を選択するためのワークショップ事業について ＼わた生きゼミ／「思い込みの解消が未来を拓く」の中間報告

1 要旨・目的

「わたらしい生き方応援プランひろしま」に基づき、性別に関する固定観念を解消し、性別にかかわらず、人生のステージに応じた様々な働き方、学び方、生き方を実現する人が増えることを目指す取組として、「わたらしい生き方を選択するためのワークショップ事業」を行っているところであり、9月から、ゼミナール形式のワークショップ「わた生きゼミ」を開始し、2つのテーマが終了したため、その状況について報告する。

2 現状・背景

自らが望む仕事や生き方を選択することに躊躇する要因の一つとして考えられる無意識に刷り込まれている「性別に関する固定観念」を解消するため、昨年度から取組を進めている。

今年度は、6月にキックオフセミナーを開催し、9月からは3つのテーマでゼミナール形式のワークショップを実施している。

3 概要

- (1) 実施主体 広島県（委託先：公益財団法人 広島県男女共同参画財団）
- (2) 実施期間 令和4年9月～令和5年2月
- (3) 場 所 エソール広島（広島市中区大手町1-2-1 おりづるタワー10階）
- (4) 実施内容（ゼミナール形式のワークショップ「わた生きゼミ」）

「思い込みの解消が未来を拓く」と題して、3つのテーマについて、少人数・複数回のゼミナール形式のワークショップを開催し、性別に関する固定的な役割分担意識の解消に向けた課題解決策について、意見交換や、情報発信のための作業をグループワークで行い、成果物を、県やエソール広島のHPやSNS（LINE, Twitter, Instagram）等で発信する。

ア 男性の家事・育児編

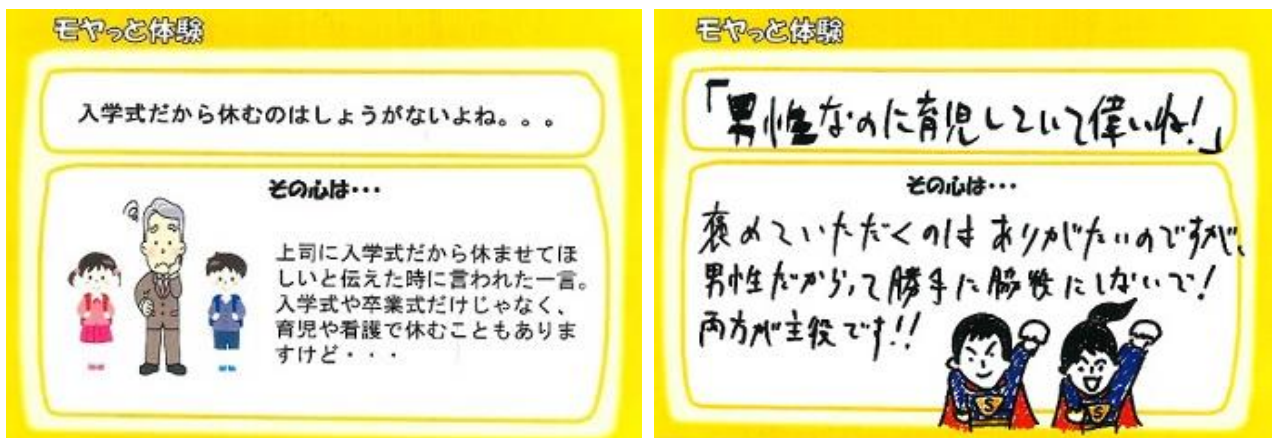
日 時	第1回 令和4年9月17日（土）10：00～12：00 第2回 令和4年9月28日（水）18：30～20：00（オンライン開催） 第3回 令和4年10月10日（土）10：00～12：00
進行役	かたもと あきら 片元 彰さん（NPO法人ファザーリング・ジャパン中国 代表理事） はしもと ようすけ 橋本 洋輔さん（日本アイ・ビー・エムデジタルサービス株式会社）
参加者	11人（30～40代の家事・育児を積極的に行っている男性）
実施内容	・家事や育児に参画している男性が、日頃感じる性別役割に関する違和感を話し合い、「モヤっと体験」を作成、発表 ・妻や家族、同僚等に対する手紙の形で、アクション宣言として「わた生き宣言」を作成、発表

【グラフィックレコーディング画像】

グラフィックレコーディングを活用し、課題提起や意見交換の内容を見える化した。



【「モヤっと体験」発表例】



(その他の「モヤっと体験」)

・「そんなに育休取って、やることあるの?」

1年間の育休に入る前に言われました。どれだけ休んでも人手が足りませんでした。

・「育休取得しただけで『イクメン』呼ばわり」

「女性は育児、男性は仕事」という固定観念から、男性が育休を取得した時だけ「イクメン」と持ち上げられることに違和感…

・「家の中の細かいことは、奥さんに従った方が平和だよね」

家庭内の家事負担について、同僚から言われました。妻も好きで家事をしているばかりじゃありません。

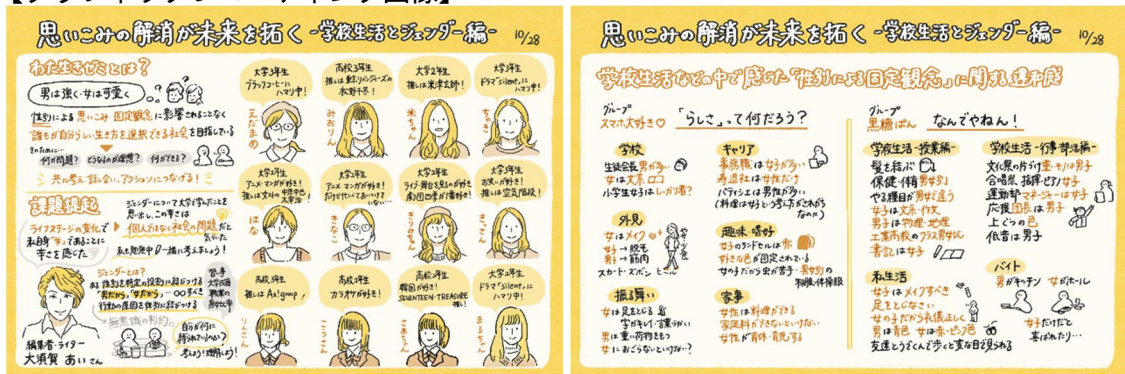
【参加した感想など】

- ・少人数で気軽に話せる環境で、3回では足りないほど充実したゼミだった。
- ・日頃なかなか本音で話すことができないテーマについて、問題意識や課題についてディスカッションすることができ、非常に貴重な体験となった。
- ・こういった議論は初めてで、非常に参考になりました。このようなセミナーが、これから増えていけば良いと思う。
- ・固定的性別役割等に関するモヤモヤを感知するアンテナが働くようになった。
- ・ママ友のグループの交流に参加し、子供の行事などの情報共有を行うようになった。
- ・幼稚園の先生や他の保護者にゼミの話を共有している。

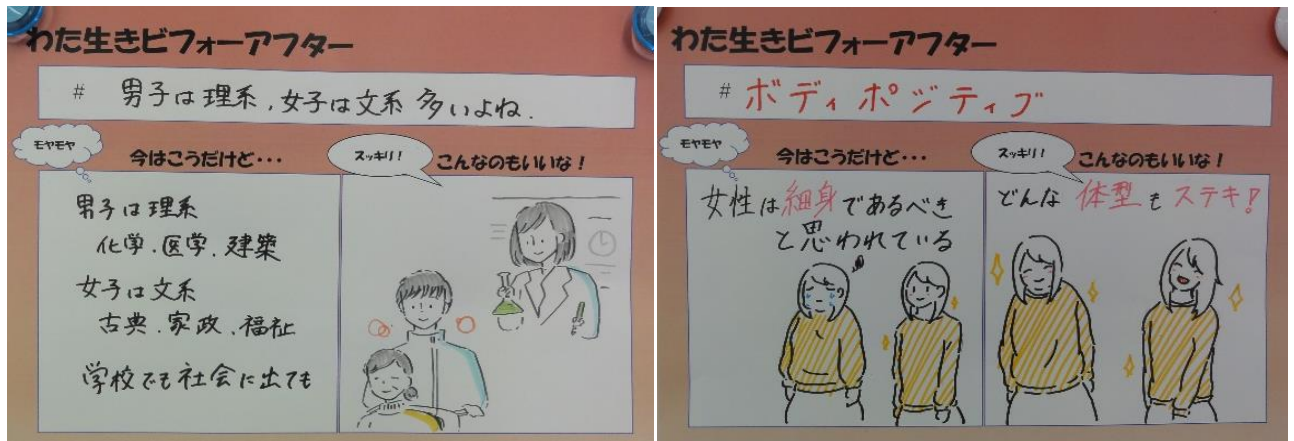
イ 学校生活とジェンダー編

日時	第1回 令和4年10月28日(金) 18:30~20:30 第2回 令和4年11月12日(土) 10:00~12:00
進行役	おおすが 大須賀 あいさん (編集者・ライター)
参加者	12人 (10~20代の大学生, 高校生)
実施内容	高校生や大学生が, 学校生活や就活等につまわる性別による固定観念に対する違和感やモヤモヤを話し合い, 現状とそれが解消された状態を, #ハッシュタグのタイトルを付け「わた生きビフォーアフター」として作成・発表

【グラフィックレコーディング画像】



【「わた生きビフォーアフター」発表例】



(その他の「わた生きビフォーアフター」)

・ #女性らしい色って?

女性は赤やピンク, 男性は青や黒 → 性別による色のイメージに縛られない!

・ #メイクって必ず女子がするもの?

社会に出ると女子は絶対メイクをしないとダメ? 男子がメイクをすると変に思われるのはなんで? → 女子も男子も, メイクをしたい人がすればいい!

・ #家事は女性がするもの?

家事は女性の仕事 → 女性が外で働き, 男性が家事をしてもいい!

【参加した感想など】

- ・ 広くアンテナをはり、問題意識を持ち、声をあげていきたい。
- ・ より住みやすい世の中にするため、少しずつ自分でも変化を起こすための行動を起こしたい。
- ・ 日頃抱えるモヤモヤは、自分だけのものではないと自信が持てた。
- ・ 話す相手を選んでしまうような事柄を、同世代の参加者と話すことができる良い機会だった。
- ・ 話を聞くだけでなく、自ら話す機会が多いゼミ形式のため楽しかった。

(5) 今後の予定

ア 子どもとメディア編

日 時	第1回 令和5年1月7日(土) 10:00~12:00 第2回 令和5年1月22日(日) 10:00~12:00
進行役	<small>かたもと あきら</small> 片元 彰さん (NPO 法人ファザーリング・ジャパン中国 代表理事)
対象者	子育て中の親
実施内容	メディアが発信する情報や、親や周囲の大人からの声掛けが、子供の固定観念に与える影響について話し合う。

イ みんなの発表会

日 時	令和5年2月18日(土) 10:00~12:00
実施内容	わた生きゼミ3テーマの参加者による合同発表会を実施する。

ウ 情報発信

これまでの取組については、新聞や雑誌、育児情報サイト等で、取組の趣旨や参加者が感じた違和感などが取り上げられた。

性別による思い込みに対する参加者の違和感が広く県民の気づきにつなげられるよう、引き続き、県やエソール広島ホームページやSNS等を活用し、動画やグラフィックなど視覚的に工夫しながら、効果的な発信を行う。

エ その他

今後実施する「子どもとメディア編」と「みんなの発表会」は、集合対面型を基本とするが、新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン開催に変更する可能性がある。

わたらしい生き方を選択するための ワークショップ

わた生きゼミ

性別に関する固定観念が
「わたらしい生き方」にどんな影響を
与えているのでしょうか？
いろいろなテーマについて、ゼミナール形式で、
男だから、女だからといった思い込みを解消し、
わたらしく生きていけるよう、
学びを深め、**情報発信**していきます。



思い込みの解消が未来を拓く

～子どもとメディア編～

オモイコミ

「オトコノコハ ナカナイ、オンナノコハ オトナシク」の呪文を解くために
(2回コース) R5.1.7(土) , R5.1.22 (日)

‘わた生きゼミ’の三つ目のテーマは、子育て中の皆さんが主役です。

「戦隊ヒーローが好きなのは男の子！」「ままごとで遊ぶのは女の子！」って思っていた
ことはありませんか。

テレビやYouTubeなどが発信する男性像・女性像や家族像を当然と思い込んでいませんか。
今回は、メディアが発信する情報や、親や周りからの声掛けが、子どもの固定観念に
どんな影響を与えているのか、みんなで話し合しましょう！

【進行役】

かたもと あきら
片元 彰 さん

NPO法人ファザーリング・ジャパン中国 代表理事
わた生きゼミ～男性の家事・育児編～の
課題提起、進行役

第1回 R5.1.7(土) 10:00～12:00

会場：エソール広島

課題提起と自己紹介、意見交換

第2回 R5.1.22(日) 10:00～12:00

会場：エソール広島

意見交換・作業、発表・情報発信！

- ※ 情報発信のため、動画撮影を行います。
また、取材が入る場合がありますので、
ご了承くださいるようお願いします。
- ※ 新型コロナウイルスの感染状況によっては、
実施方法の変更又は延期する場合があります。

対 象：子育て中の親（ペア参加も可）（定員10名）

会 場：エソール広島（広島市中区大手町1-2-1 おりづるタワー10階）

参加費：無料

申 込：エソール広島ホームページ 又は QRコード

締 切：令和4年12月23日（金）

主 催：広島県

運営・お問合せ・申込先：公益財団法人広島県男女共同参画財団



わた生きゼミ合同発表会

「みんなの発表会」

令和5年2月18日（土）

10時から

エソール広島

どなたでも御参加いただけます！